

開始肢位から動作練習するのをやめましょう

変化を促す 運動療法のための動作分析

講師 山本泰三

スターティングアゲイン 代表

専門理学療法士（神経系・基礎系・運動器系）

動作分析に基づく運動療法は、リハビリテーション関連職種にとって必須の技能です。動作分析を客観化し、動作を変化させる操作刺激を探索する過程を研修します。

1. 姿勢と動作の基本的理解
 - ①姿勢を変える初期動作を分析するためのバランス反応
 - ②クラインフォーゲルバッハのバランス反応
2. 基本動作を特徴づけるポイントを利用した動作観察
 - ①基本動作を理解するためのマーカーとその軌跡
 - ②動作を特徴づけるポイントを利用した動作観察（いつ、どこが）
3. 動作の観察から分析にすすめる方法
 - ①動作を特徴づけるマーカーの見つけ方
 - ②問題点を探る刺激操作の加え方（シンクロしてから徒手・支持基底面）
4. 対象者が主体的に取り組む工夫
 - ①コーピングとモチベーション・アクティブラッチ
5. 機能向上に適した難易度の探索方法
 - ①難易度を調整する免荷とバランスの補償
 - ②動作獲得のために効率的な代償運動の見つけ方

会 場：貴施設、または、ZOOM（弊社よりURL提供できます）

時 間：現地5時間、ZOOM4時間、ZOOM2時間×2回、

ZOOM2時間+現地実技3時間など相談に応じます。

費 用：お問い合わせください。

問合せ：スターティングアゲインのHPよりお願いします。